

特集

泌尿器がん



TAKE FREE

ご自由にお取りください



特集 泌尿器がん

泌尿器科で扱う臓器は、腎臓、尿管、膀胱など「尿の産生から排尿までの尿路」と、男性の場合は前立腺があります。各々に発生するがんとして、腎臓がん、尿路上皮がん（腎盂・尿管・膀胱がん）、前立腺がんがあります。当院では、各がんの診療ガイドラインに則り診断、治療を行っています。がんの根治性と生活の質（QOL：Quality of Life）を維持できるよう、また患者さん個々の価値観に基づき最良の医療が提供できるよう心掛けております。

TOPIC①

腎臓がん

腎臓は腰の辺りに左右1個ずつある臓器で、血液から老廃物をろ過して尿を生成し体内の余計な水分なども排出する役割を持っています。腎臓の実質にある「尿細管」にできるのが腎臓がんです。同じく腎臓の「腎盂」にできる「腎盂がん」も腎臓にできるがんですが、この2つは全く別のがんであり検査方法や治療法も異なります。最近では人間ドックや健康診断での超音波検査や、他の病気のため実施したCT検査で偶然発見されることが多いです。進行すると血尿、痛み、お腹の腫瘍で見つかることもあります。

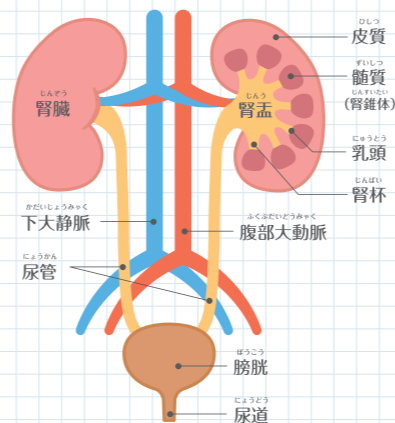


図1 腎臓イラスト

Doctor's voice

腎・泌尿器外科

当院では、2022年4月より豊里医師が赴任され、16年ぶりに腎・泌尿器外科の診療が再開しました。また今年の4月からは新たに銘苅医師も加わり、パワーアップした2人体制となりました。

部長

豊里 友常 TOMOTSUNE TOYOSATO



世代的には『復帰っ子』です。2001年に琉球大学を卒業後、主に同大医局関連施設で研鑽を積み、2018年以降は出身地に近い沖縄県立中部病院で主に骨盤領域の腹腔鏡手術や泌尿器がん診療を行ってきました。引き続き当院でも泌尿器がんに対する外科的治療を中心に尽力したいと考えています。

〈主な経歴〉

- 2011-2013年 倉敷中央病院（岡山県）
- 2014-2015年 長久保病院（東京都）
- 2016-2017年 にいむら病院（鹿児島県）
- 2018-2021年 沖縄県立中部病院

医長

銘苅 晋吾 SHINGO MEKARU



2023年4月から腎・泌尿器外科に赴任しました銘苅晋吾です。熊本大学を卒業し、熊本大学病院、熊本市市民病院、熊本医療センターなどで臨床経験を積み、約20年ぶりに地元である浦添に戻ってきました。泌尿器科疾患は良性から悪性疾患まで多岐にわたり、不安な気持ちで受診する方も多いと思います。わかりやすい言葉で説明することを心がけ、病気について十分に理解していただいた上で、少しでも安心して医療を受けてもらえるよう努めてまいります。

移転後数年以内にロボット手術が導入されることを想定し、さらなる低侵襲な治療を提供したいと考えています。他府県と比較し、沖縄県は泌尿器外科医の絶対数が少ない上に高齢化が進んでいるため、若手医師の積極的採用、育成に尽力したいと考えています。

治療は手術が中心です。腫瘍の大きさや位置、全身状態にもよりますが、大きさが4 cm 以下の場合は腎臓を丸ごと摘除するのではなく、腫瘍部分だけを摘除する部分切除術を腹腔鏡下に行っています。転移がんの場合は、免疫チェックポイント阻害薬や分子標的薬などの治療が中心ですが、状態によっては手術を併用する場合があります。

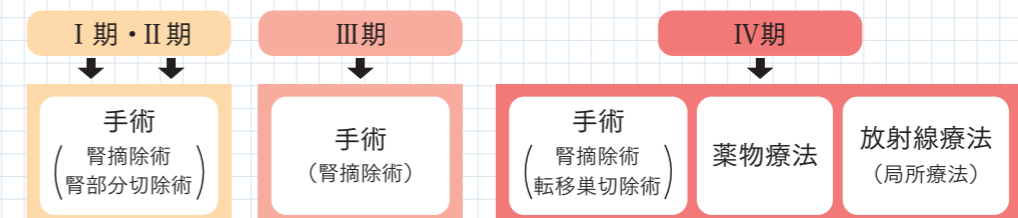


図2 腎臓がん ステージ別治療の概略

TOPIC②

尿路上皮がんの主な特徴

尿路上皮がん

(腎盂・尿管・膀胱)

- 中高齢者の男性に多く、罹患率は女性の2～4倍
- 発生の危険因子として、喫煙、化学物質などがある
- 尿路内のいろいろな場所に複数発生しやすい



腎盂から尿管、膀胱へとつながる尿路の内側は尿路上皮と呼ばれる粘膜でできています。これらの尿路から発生するがんを総称して尿路上皮がんといいます。症状で最も多いのが血尿で、症状を伴わない「無症候性血尿」と言われるものです。腫瘍からの出血や腫瘍自体が尿管をふさいで尿の流れをせき止めた時には、腎盂や尿管が拡張して「水腎症・尿管症」を生じ、背中やわき腹の痛みが出ることもあります。腎臓がん同様に、検診の普及により、尿潜血や超音波検査で水腎症、膀胱内腫瘍を指摘されて発見されることが多いです。

腎盂・尿管がんは、造影 CT などの画像検査、麻酔下で尿管鏡検査や生検等を行い診断しています。治療は手術が中心で腹腔鏡下に行っています。但しがんの状態によっては、手術前後に抗がん剤や免疫チェックポイント阻害薬併用を必要とする場合があります。

膀胱がんは、経尿道的手術で診断的治療を行います。腫瘍が膀胱の筋層まで入り込んでいない表在性がんの場合は内視鏡手術だけで済みますが、腫瘍が筋層まで入り込んだ筋層浸潤性がんの場合は腹腔鏡下膀胱全摘除術+尿路変更術を行っています。患者の状態によっては、手術を行わず、他施設と連携し放射線治療を行う場合もあります。

転移がんに対しては、抗がん剤や免疫チェックポイント阻害薬での治療が中心ですが、状態によっては手術や放射線治療を併用する場合があります。

免疫チェックポイント阻害薬とは？

免疫チェックポイント阻害薬は患者さんのからだに備わっている免疫の働きを活発にして、がんを攻撃する薬です。通常、免疫細胞の働きによってがん細胞は攻撃・排除されますが、がん細胞が免疫細胞の働きにブレーキをかけて攻撃から逃れることがあります。免疫チェックポイント阻害薬は、そのブレーキを解除し、免疫細胞の働きを活性化させます。



TOPIC③

前立腺がん

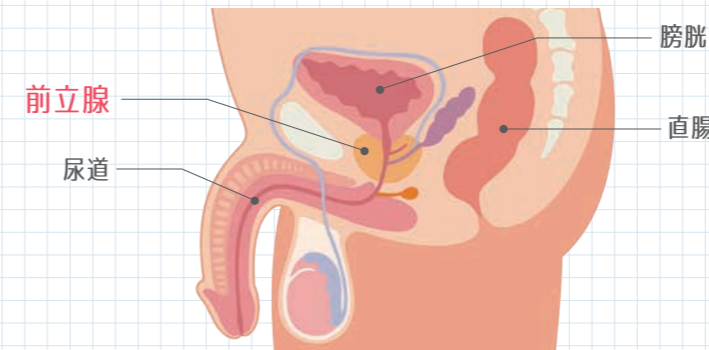
前立腺は精液の一部を作る男性固有の臓器です。前立腺は尿道を全周性に取り囲み後方は直腸に接しています。男性の部位別のがん罹患数では、前立腺がんはここ数年1位です。人間ドックや各市町村が行うがん検診の血液検査で PSA が高い場合に発見されることが多く、また一部は頻尿や尿勢低下など排尿障害で見つかることもあります。

前立腺がんの特徴

- 症状は前立腺肥大症とほとんど同じ
- 50歳を過ぎた頃から明らかになる
- 初期は無症状、PSAが軽度上昇のみ
- 頻尿、排尿困難、残尿感
- 末期には尿閉、血尿、骨転移

典型的な前立腺がんは、MRI 検査で描出されることがあるため当院では診断の補助として実施しています。診断確定には、肛門から超音波機器を直腸内に挿入し、前立腺を観察しながら専用の針で16カ所程度刺し組織を採取する前立腺針生検という検査が必要です。当院では痛みや羞恥心に配慮し全身麻酔下に1泊2日の検査入院で行っています。がんと診断された場合は、病期(ステージ)評価を行います。限局がんであった場合は、リスク評価を行い、監視療法、腹腔鏡下前立腺全摘除術、放射線治療などを行っています。放射線治療を希望される場合は他施設へ紹介しています。転移がんに対しては、男性ホルモン遮断療法(内服や注射)や抗がん剤、ラジウム(Ra223)内用療法が中心ですが、状態によっては手術や放射線治療を併用する場合があります。

前立腺と周囲の周囲の構造



当院の泌尿器がん手術件数

2022年度データ※腹腔鏡手術は9月から開始、検査は省く

腎臓がん **5** 件

腹腔鏡下腎部分切除術：4件
腹腔鏡下腎全摘除術：1件

膀胱がん **15** 件

膀胱悪性腫瘍手術(経尿道的手術)：14件
腹腔鏡下膀胱部分切除術：1件

前立腺がん **16** 件

腹腔鏡下前立腺全摘除術：14件
両側精巣摘除術：2件

当院は完全予約制です

予約センター TEL ☎ 0120-979-706

予約受付時間 | 月～金曜日 9:00～17:00
土曜日 9:00～12:00

・初診の方はかかりつけ医の紹介状をご持参ください
※紹介状をお持ちでない場合は、診療費と別に初診時選定療養費を負担いただいております。

診療案内

	月	火	水	木	金	土
午前		豊里 第1・3・5 銘苅 第2・4		豊里 銘苅		豊里 【再診のみ】月2～3回
午後		豊里 第1・3・5 銘苅 第2・4	銘苅	豊里 銘苅		

最新の外来表についてはこちらからご確認ください



がんと診断された… これから私はどうしたらいいの？



がんは生涯2人に1人という多くの人が罹患するほど身近な病気です。もし、あなたやあなたの家族が突然、がんと診断されたら？
これからの治療や、その先々のことを考えると、途方にくれてしまう…それは、普通の反応です。
そうしたがん患者さんの身体的なつらさや社会的なつらさ（仕事や生活等）、また支えるご家族のつらさを少しでも和らげるお手伝いを看護師が行います。

ある日、Aさんは医師から「がん」だと宣告されました。Aさんの心の中は不安でいっぱいです。



医師

検査の結果、悪性の所見が確認されました。がんでした。これから治療についてお話します。治療には「手術」、「薬物療法」、「放射線療法」…

これからどうなるんだろう、怖いなあ

治るのだろうか

仕事は辞めないと
いけないのだろうか

子どものために、
まだ生きていかなきゃいけない

やっぱり悪い結果だったんだ

なぜ私だけ苦しい思いをしないと
いけないのだろうか



Aさん

不安・悲しみ・怒りなどの感情が湧き起こることは当然の心理反応です

そんなときは… 看護師に声を掛けてください

心のつらさや、どうしたらいいのかわからないという思いを、どうか一人で抱え込まないでください。

Q どんな風に言葉をかけたらいいの？

A 例えば、こんな言葉でお伝えください

説明が頭に入ってこない

家族に心配をかけたくない

何を聞いたらいいかわからない

・何に困っているか
まとまっていなくても大丈夫です。
・思ったままを伝えてみてください。
・対話の中で気がかりを
見つけていきます。



言語的に表現することで自分に起こっている感情や葛藤を整理し客観視することができます。不安や怒りや苦悩、どのように表現していいかわからない感情などのつらい体験を話すことは、自らの中に可能性を見いだすのに必要な過程であるといわれています。心の中に鬱積した無意識的な感情や葛藤を自由に話したり表現させて発散させることはカタルシスといわれ心理的な安定さを得るために役に立つといわれています。診察の日の後でもいいです。次の外来までの間、心が落ち着かなかったら、お話ししましょう。感じた気持ちや不安な気持ちを共有し一緒に整理していきましょう。

看護師がお手伝いできること

治療方針を決める相談

医師からの説明の理解のお手伝いをします。医学的な情報や治療に伴う身体の負担を看護師が分かりやすく説明します。例えば術後の経過や、お薬治療の副作用などについてお話します。また、医師からもう一度説明を受けたいという希望があれば調整します。

生活の仕方について相談

お体に出現する症状について緩和できる方法や、生活動作のしづらさなどについて自宅で安全安楽に過ごせる方法がないか検討しご助言致します。在宅部門（訪問看護サービス）との協働も検討し提案します。



心理的・社会的な支援

地域連携室や医事担当との協働で、支援していきます。お仕事の調整に関する事、休職の取得についてや、治療にかかる費用、月の限度額の仕方など、公的な補助制度、保険の最大限の活用を考えます。



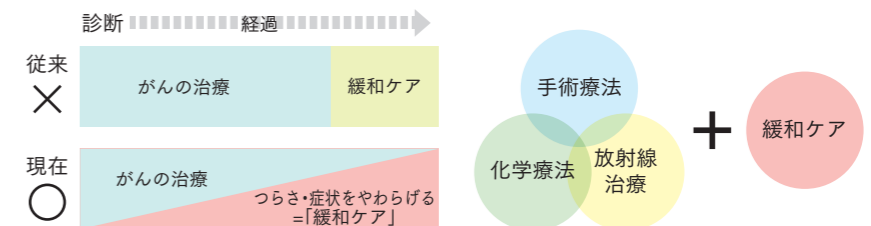
気持ちを話して、これからの暮らしを考える

不安な気持ちをいろいろお話しして、頭の整理や心が落ち着かないと今後の話なんて聞けないし、これからのこと、決められないですね。お気持ちの安定さを得て、考えをまとめる。自身に起こっていることがしっかりわかって、初めてこれからのことが考えられる、決められるのではないかと思います。「私にはよく分からないから先生にお任せします」と言ってしまうがちですが、「自分はこうしたい」「自分はこうしてほしい」ということを遠慮なくお話しください。自身の状況をしっかりわかってこれからのことを一緒に決めることが大切なのです。

病気の付き合い方を考える

病気が見つかったときから、病気の進み方や状況（気持ちや体調）はいつでも変わる可能性があります。病気が進行すると積極的な治療から緩和ケアへ移行していきます。

WHO(世界保健機関)の緩和ケアの考え方



何を大事に、どう過ごすか

家族（近い人）や医療者にあなたの「想い」を伝えてみてください。人生の終わりが近づいた状態になると70%の人が自分の意思を伝えることができなくなるといわれています。あなたの考えや願い、望みを叶えるためにも元気うちに話し合しましょう。

これからできること

- ・不安や疑問は口に出して伝えてください
- ・「お任せします」ではなく一緒に決めましょう
- ・ご家族や近い人とたくさんお話ししましょう
- ・普段から病気の付き合い方を共有しましょう

私たち医療スタッフはどんな時もあなたをサポートします



「がんと診断されたときからの意思決定支援」についての動画公開中

2023年3月に開催されました市民公開講座で緩和ケア認定看護師の金城りかさんが「がんと診断されたときからの意思決定支援」について講演しました。大好評につき、動画をYouTubeで公開中です。この機会にぜひご覧ください。



2023.12 NEW OPEN ココが変わる！ 新病院の病棟計画

新病院の病棟は救命救急、ICU、HCU、一般病棟（8病棟）から構成されます。一般病棟は疾患別となり、より専門性の高いチーム医療の実現が可能となります。

セキュリティ

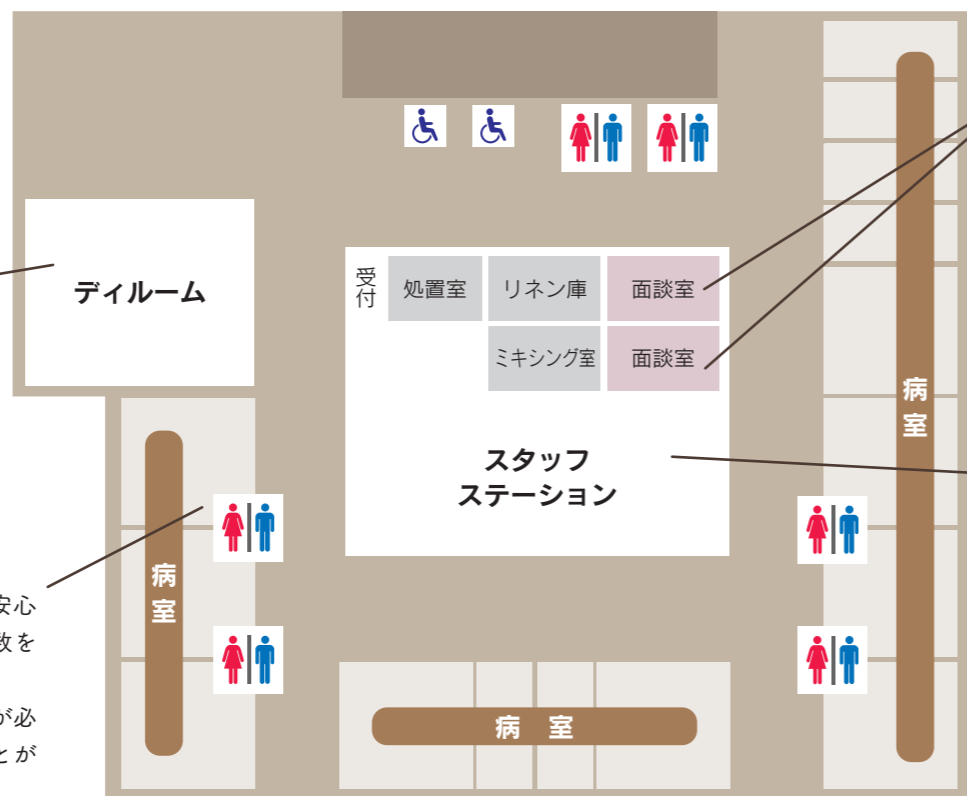
患者さまが安心して入院生活を送って頂けるよう各病棟フロアにはセキュリティを設置しております。

ダイニング

新病院では、患者さんの状態に合わせてダイニングでのお食事提供を予定しております。入院生活にメリハリをつけ、食事の時間をにぎやかな場所で過ごしてもらえるように、またADL（日常生活動作）の向上などを目的としています。

トイレ

各病棟、身体機能が低下している患者さまも安心してトイレに行けるよう、現在よりトイレの数を増やし、より病室に近い場所へ設置しました。また、多目的トイレも2種類ずつあり、介助が必要な患者さまも身体機能に応じて使用することができます。



面談室

一般病棟には各2室の面談室が設置されています。患者さまやご家族さまからの相談にすぐ応じることができます。

スタッフステーション

スタッフステーションは病棟の中央に位置し、オープンスペースとなっており、患者さま・ご家族さまがスタッフに声をかけやすい環境設定としています。

スマートベッドシステム

安心とやさしさを、いちばん身近なベッドサイドから。

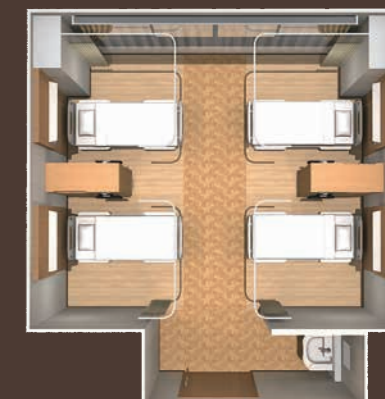
新病院では、パラマウントベッド社のスマートベッドシステムのベッドサイド端末を、一般病棟のすべての病床に導入します。スマートベッドシステムは、ベッドサイドの専用端末に患者さまの情報を集約して表示できます。電子カルテと連携し、昼夜のADL（日常生活自立度）や安静度、食事、転倒リスクなどをピクトグラム（絵文字）で、わかりやすく示します。



体温、血圧、血中酸素飽和度、血糖値のバイタルデータは通信機能付きの測定器を端末にかざすことで自動入力が可能となります。また、当日の検査やリハビリテーションの予定を患者さまと共有することができます。

ゆとりのある空間で
落ち着いた病室

Relax room



一般病床（4人部屋）

一般的な大部屋となる4床室は、現在の6床室から2床減らすことで、療養環境を改善しました。また、間仕切り収納家具を設置し、プライバシーの確保に配慮いたしました。また各ベッドには、テレビ、冷蔵庫、インターネット接続などの設備が完備されており、プライバシーと快適さを保ちながら、お過ごしいただけます。



Aタイプ



Bタイプ

個室

ナチュラルな木目と優しい色彩に囲まれたシンプルデザインの個室です。窓際にはソファや椅子をご用意しており、ご面会にいらした方とも気兼ねなくお話をさせていただくことができます。また、病室内にユニットバスを完備しており、ご自身のペースでゆっくりお過ごし頂けます。

特床室



special

解放感あふれる大きな窓、ゆったりとした室内で、自宅のような快適性と上質感を実現した特床室です。ミニキッチンも完備しており、トイレ・シャワーは専用となります。また、専任コンシェルジュの導入により質の高いサービスを提供し、入院生活をサポートいたします。

地域の医療機関との『連携』のご紹介

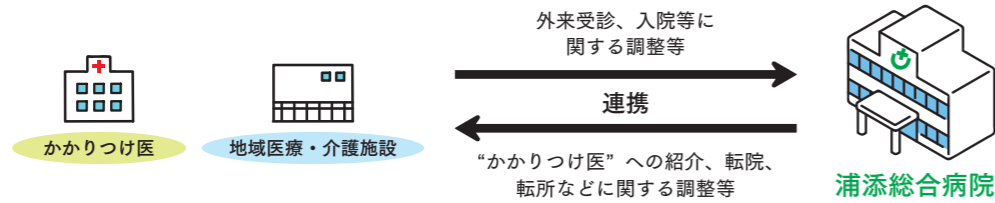
地域の医院・病院の先生方や新たに診療所・クリニックを開業された先生方を連携医療機関として紹介させて頂いております。

患者さまが、当病院で入院・治療・特殊な検査を必要とする時、連携医療機関の先生と当病院の医師が、密に連携を図り継続した医療を提供しています。

お問い合わせ窓口

医療相談・医療連携支援室 **かけはし**
TEL 098-879-0630

地域医療連携（各施設がそれぞれの特性を生かし、地域全体で患者さまの健康を守るシステム）



浦添総合病院の連携医療機関のご紹介

具志堅循環器・内科

TEL:098-875-0007 FAX:098-875-0020

〒901-2102 浦添市前田1152-1

《診療科目》 循環器、内科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:00~11:30	○	○	○	○	○	○	/
午後の部 13:30~17:00	○	○	○	/	○	/	/

休診日：木・土の午後、日曜日、祝日、旧盆（ウークイ）

1階外来診療、2階デイケア、3・4階サービス付き高齢者住宅となっております。外来駐車場は広いです。皆様のご来院宜しくお願いします。

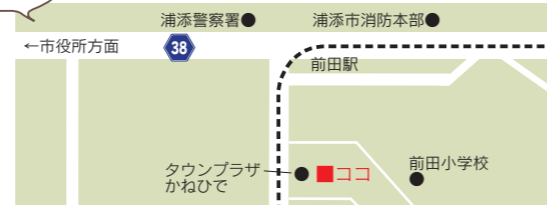


院長 具志堅政道先生

外観



案内図



小禄セントラルクリニック

TEL:098-851-8077 FAX:098-851-8087

〒900-0027 那覇市山下町3-16 OAS航空ビル3F

《診療科目》 一般内科、脳神経内科、脳神経外科、糖尿病科、アレルギー科

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前の部 8:45~12:30	○	○	○	○	○	○	/
午後の部 14:00~17:30 (土曜は17:00)	○	○	○	○	○	○	/

休診日：日曜日・祝日

地域の皆さまが安心できるよう、医療・介護が連携した最善のサービスを通じて貢献し、信頼に応える医療を提供し続けることが目標です。那覇市・浦添市全域で神経疾患（難病を含む）の訪問診療も対応しています。どうぞ、お気軽にお声掛けください。



院長 宮城哲哉先生

診察



案内図



浦添総合病院

外来診療案内

受付時間

診療時間

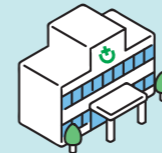
午前	8:00 ~ 11:00	9:00 ~ 12:30
午後	12:00 ~ 16:00	14:00 ~ 17:00

外来診療表はこちらからご覧ください



※土曜午後・日曜・祝日は休診となっております

救急外来は **24時間365日** いつでも診療しています



紹介状を持参しないで受診される患者さまに対しては、「初診時選定療養費」として7,700円を徴収させていただいております。

また、他の医療機関へのご紹介を申し出た後も、当病院での診療を希望し受診される患者さまに対しては、「再診時選定療養費」として3,300円を徴収させていただいております。



在宅総合センター

Instagramで発信中

浦添市地域包括支援センターさっとん

(@satton.urasoe)

地域サークル活動や介護予防等のイベントの様子だけでなく、職員の何気ない日常を切り取り、チームさっとんの魅力や取り組みについて発信しています！



浦添市経塚ゆいまーるセンター

(@kyouzuka_yuimal)

経塚ゆいまーるセンターは、自治会・児童センター・浦添市社会福祉協議会・包括さっとんの四者が集まった複合型施設！ちょーじか結まる市場や地域活動の様子をお届けしていますので、ぜひチェックしてみてください♪



玉那覇 姫香 / 源古 千咲

浦添市地域包括支援センターみなとん

(@minaton.urasoe)

浦添市地域包括支援センターみなとんの活動報告や地域で活躍している人々、イベントなどを紹介していきます。みんなに愛される包括支援センターを目指して！皆さん、フォローよろしくお願います。

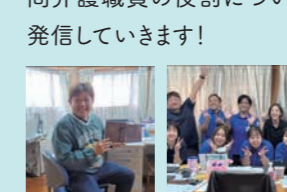


小橋川 さくら / 比嘉 かおり

ヘルパーステーションらくだ

(@rakudaarukadeia)

らくだ事務所の日常や利用者様との繋がりを楽しく発信しています。訪問介護とは！を伝えられるよう、業務内容や訪問介護職員の役割について、どんどん発信していきます！



赤嶺 優花 / 桃原 淳

仁愛会の理念

- 地域住民のニーズを満たす保健・医療・福祉
- 信頼と人間性豊かな保健・医療・福祉
- 働き甲斐のある職場
- 仁愛会の職員であることが誇れる企業



浦添総合病院

〒901-2132 浦添市伊祖四丁目16番1号

TEL:0120-979-706 (予約センター)

TEL:098-878-0231 (代表)

- つるかめ訪問看護ステーション
TEL:098-877-0645



浦添総合病院健診センター

〒901-2132 浦添市伊祖三丁目42番15号

TEL:0570-010-986



在宅総合センター

〒901-2132 浦添市伊祖四丁目16番1号

TEL:098-879-1000 (代表)

- 介護老人保健施設アルカディア
- 訪問リハビリテーションアルカディア
TEL:098-879-1000
(上記2事業所共通)
- アルカディア通所リハビリテーション
TEL:098-878-1675
- ヘルパーステーションらくだ
TEL:098-870-1026
- 浦添市地域包括支援センターみなとん
TEL:098-876-3710
- 浦添市地域包括支援センターさっとん
TEL:098-877-3103
- ことぶき指定居宅介護支援事業所
TEL:098-875-4165

- 浦添市事業所内保育事業認可保育園 もこもこ保育園 TEL:098-878-7171